

木タル通信

～地域密着 いつでも安心 豊田中央病院～



下関市立豊田中央病院広報委員会
〒750-0424 下関市豊田町大字矢田 365 番地 1
電話：083-766-1012 / FAX：083-766-1439



■ ホームページ

<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/toyotabyoin/index.html>



■ 公式 Facebook (フェイスブック)

<https://m.facebook.com/profile.php?id=100070141929020>



年頭のごあいさつ



院長 吉富崇浩

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
本年も変わらぬご厚情のほどよろしくお願い申し上げますとともに、皆様にと
って明るい一年でありますよう祈念いたします。

昨年は3年ぶりに「豊田中央病院と語ろう会」を開催することができました。
地域住民の方と直接お話をすることにより、より良い医療サービスを提供する
ためのアイデアやご意見をお聞かせいただきました。

また、新たな取り組みとして「地域交流フェア」を開催しました。普段病院とは馴染みのない多
くの方々にもご参加いただき、当院を身近に感じて頂く機会となりました。

今後もこのようなイベントを通じて地域の声に耳を傾けながら、よりアクセスしやすく、信頼性
の高い医療を提供してまいります。地域社会との協力関係を深め、コミュニティホスピタル*として
一層の発展を遂げていくことが使命と認識しております。

2024年も、より一層のサービス向上と地域社会への貢献を目指し、皆様にとって頼りになる
医療機関として存在できるよう、スタッフ一同全力を挙げてまいります。ご支援、ご協力を賜りま
すようお願い申し上げます。

*コミュニティホスピタル

総合診療を軸に超急性期以外のすべての医療、リハビリ、栄養管理、介護などのケアをワンスト
ップで提供する病院。病気だけを診る医療ではなく、患者さんの人生を診て、「治し、支える医療」を
提供します（一般社団法人コミュニティ&コミュニティホスピタル協会HPより）。



「地域交流フェア」を開催しました！

11月3日（金）（文化の日）に「地域交流フェア」を盛大に開催しました。

当日は、骨密度測定や脳年齢測定などの健康診断コーナーや院内見学ツアー、子供 Dr.コーナーなど、様々なプログラムを用意し、院外では救急車や消防自動車の乗車体験、電気自動車の展示、災害時の電気自動車活用法パネル展示など、地域の皆様に病院への興味をもっていただけるようなイベントを開催しました。

その他にも、ヨーヨー釣りや綿菓子作りなど、子供たちにとっても楽しい企画を用意し、笑顔あふれる一日となりました。イベントの最後には、院長から来場者に向けて病院をもっと身近に感じていただきたい旨の呼びかけを行い、賑やかな餅まきも実施しました。

多くの方々にご参加いただき、大変な盛り上がりとなりました。来院いただいた皆様や関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後も地域社会との一体感を大切にし、より良い医療とサービスを提供してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



「みんなのかだん」の植え替えを行いました！

11月10日（金）に地域住民の皆様、豊田地区まちづくり協議会、山口県立山口農業高校西市分校の方々と一緒に「みんなのかだん」の植え替えを行いました。当日は悪天候の中、ご協力をいただきありがとうございました。

ご来院の際は、花の成長の様子をお楽しみください。



西市小学校の皆さんが見学に来てくれました！

11月14日（火）に地元の下関市立西市小学校の6年生の皆さんが、授業の一環で当院に見学に来てくれました。

オリエンテーションの後3グループに分かれ、レントゲン室、薬局、内視鏡室、リハビリを見学しました。リハビリでは歩行器・車椅子・松葉杖体験、薬局では分包体験、放射線では検査機器見学・X線撮影の物当てクイズ、内視鏡室では内視鏡の操作を行いました。

見学後は総合診療科の柏医師へ「お医者さんを目指したきっかけを教えてください」などたくさん質問がされました。医療に興味を持つ一つのきっかけになったと思います。

参加した皆さんから「大変さがわかった、いろんな経験ができた」等の感想をいただきました。将来は1人でも医療に携わって頂けることを願っています。



医療介護意見交換会を開催しました

11月22日（水）に当院のリハビリ職員を中心に、豊田町・菊川町の居宅介護支援事業所と地域包括支援センターのケアマネジャーによる意見交換会を開催しました。この意見交換会は「顔の見える関係づくり」を目的に、昨年度より開催しています。

今回の意見交換会では、介護系リハビリ、医療系リハビリについて、当院への要望・リハビリ患者様の卒業に向けての計画等、幅広い内容で活発な意見交換が行われました。

6月26日（月）に開催された医師との意見交換会と併せて、病院職員と「顔の見える関係づくり」ができ、地域包括ケアシステムの確立に向けて前進することができたと思います。

今後ともご意見・ご要望等がございましたら、お気軽に当院職員へお伝えください。



高齢者健康講座が開催されました！

12月7日（木）に、大河内集会所にて豊田保健センター主催の高齢者健康講座が開催されました。

当院からは川尻理学療法士が講師として参加し、『腰痛について』、『膝痛（変形性膝関節症）について』の2つのテーマで講演を行いました。講義後は膝痛・腰痛予防運動を参加者と一緒に行いました。

膝痛・腰痛の大半は、ストレッチなどの運動習慣の確保や生活習慣を改善することで対策することが出来ます。ぜひ日常生活に取り入れて頂けたらと思います。



クリスマス会を開催しました！

12月16日（土）に豊田中央病院クリスマス会を開催しました。令和元年以来4年ぶりとなりました。「クリスマス会」の看板の文字やホールの壁の装飾は入院患者様が作成され、クリスマスを感じる素敵な空間となりました。

クリスマス会には2組にご出演いただきました。最初は、バイオリン奏者の堤さんとピアノ奏者の土井さんの演奏により、素敵な音色が病棟中に響きわたり、クリスマスモードに染まりました。

次に、手品師の益本さんによるマジックショーでは、突然鳩が出てきたり、テッシュがうどんに変わったりと一時も目が離せず、マジックの世界に引き込まれました。1時間があっという間に過ぎ、惜しまれつつ拍手喝采の中クリスマス会を終えました。

この度はご出演、ご出席の皆さまと楽しい時間を一緒に過ごせたことを、職員一同大変うれしく思い、感謝しております。これからも、当院の取り組みにご理解をいただきご協力をお願いいたします。

